

第18回 日本子ども健康科学会 学術大会



★ メインテーマ ★

= 多職種が連携して子どもの心と体を守るために =

- 会期 2017年3月18日 (土) ~ 19日 (日)
- 会場 昭和大学病院入院棟地下1階 臨床講堂 (東京都品川区旗の台1-5-8)
< 公開フォーラム > 昭和大学50年記念館 (東京都品川区旗の台2-2-15)
東急池上線・大井町線「旗の台」東口下車：徒歩5分
- 大会長 田中 大介 (昭和大学大学院保健医療学研究科)



◆ 本会は事前登録制とさせていただきます。参加方法、詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

- 教育講演 < ① 3/18PM・② 3/19AM > *タイトルは仮題もあります
 - ① 『DOHaDから見た子どもの未来』 昭和大学医学部小児科学講座 主任教授 板橋 家頭夫
 - ② 『子どもの人権を守るための法律 ~いじめ問題を中心に~』 獨協大学法科大学院 教授 野村 武司
- 特別講演 < ① 3/18AM・② 3/18PM >
 - ① 『デートDVから子どもを守る ~あなたはとっても大切な人~』 認定NPO法人エンパワメントかながわ 理事長 阿部 真紀
 - ② 『大人の発達障害』 昭和大学保健医療学部作業療学科・昭和大学烏山病院精神科 講師 峯岸 玄心
- シンポジウム < ① 3/18PM・② 3/19AM >
 - ① 『小児肥満の新たな展開』 東京家政学院大学人間生活学研究科健康栄養学講座 教授 原 光彦
東洋大学非常勤講師・聖心女子専門学校非常勤講師 太田 百合子
 - ② 『学校における食物アレルギーの対応』 昭和大学医学部小児科学講座 講師 今井 孝成
栃木市教育委員会教育部保健給食課学校給食係 副主幹兼指導主事 中田 智子
- ランチタイムセミナー < 3/18 [共催] ノボ ノルディスク ファーマ株式会社・3/19 [共催] JCRファーマ株式会社 >
 - ① 『こどもの糖尿病と多職種連携 - 1型糖尿病治療導入時のポイントと、継続的支援の重要性 -』 順天堂大学医学部小児科学講座 准教授 田久保 憲行
 - ② 『子どもの成長と成長障害 ~ひとりひとりに成長曲線を~』 たなか成長クリニック 院長 田中 敏章

- 公開フォーラム < 3/19PM > : 起立性調節障害 (OD) を皆で考える
 - 【第1部】スペシャル招聘講演
『子どもの心と体に寄り添う ~起立性調節障害の子どもたちのために~』
教育評論家、法政大学教職課程センター長・教授、臨床教育研究所「虹」所長 尾木 直樹 (尾木ママ)
 - 【第2部】エキスパートレクチャー
「起立性調節障害の診断と治療」 東京医科大学小児科 助教 呉 宗憲
「子どもの頭痛 ~頭痛薬の効く頭痛と効かない頭痛~」 筑波学園病院小児科・東京クリニック小児・思春期頭痛外来 藤田 光江
「起立性調節障害と眠り」 公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ浦安市川医療センター CEO 神山 潤
「病気の子どもになぜ教育が必要なの? ~涙も笑いも、力になる~」 昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授 副島 賢和
「ODのフォローに必要なこと・考えたいこと」 昭和大学大学院保健医療学研究科・昭和大学江東豊洲病院小児内科 准教授 田中 大介
 - 【第3部】総合討論

● 事務局 ● 昭和大学大学院保健医療学研究科 田中大介研究室 内
〒226-8555 神奈川県横浜市緑区十日市場町1865 TEL 045-985-6535

e-mail : jshsc18@nr.showa-u.ac.jp ★お問合せはメールでお願いします。

URL: <http://www10.showa-u.ac.jp/~toyoped/jshsc18/home.html>

後援 (予定) : 厚生労働省・文部科学省